



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月5日

上場会社名 ゼリア新薬工業株式会社
 コード番号 4559 URL <http://www.zeria.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役広報部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 伊部 幸顕
 (氏名) 森山 茂
 TEL 03-3661-1039

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	46,773	16.1	5,965	71.3	6,068	65.2	4,571	39.5
25年3月期第3四半期	40,299	△2.2	3,482	△25.6	3,672	△20.9	3,277	12.0

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 6,941百万円 (83.4%) 25年3月期第3四半期 3,784百万円 (125.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	100.53	—
25年3月期第3四半期	72.08	—

(注) 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を実施しております。そのため、1株当たり四半期純利益につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	85,846	42,474	49.5	934.20
25年3月期	78,246	36,910	46.9	807.65

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 42,474百万円 25年3月期 36,726百万円

(注) 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を実施しております。そのため、1株当たり純資産につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	13.00	—	14.00	27.00
26年3月期	—	14.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正につきましては、本日(平成26年2月5日)公表いたしました「平成26年3月期配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。当社は、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を実施しております。平成26年3月期の期末配当予想につきましては、株式分割後の数値を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の年間配当額は、30円50銭(第2四半期末: 14円00銭 期末: 16円50銭)となります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	61,000	14.4	6,500	41.0	6,500	39.0	4,800	20.5	105.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成26年3月期の連結業績予想における通期の1株当たり当期純利益の予想値につきましては、平成25年10月1日付で実施しております株式分割が平成26年3月期の開始の日に行われたと仮定して算定しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の通期の1株当たり当期純利益は、116円13銭となります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	53,119,190 株	25年3月期	53,119,190 株
26年3月期3Q	7,652,661 株	25年3月期	7,645,930 株
26年3月期3Q	45,470,229 株	25年3月期3Q	45,476,947 株

(注)当社は、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を実施しております。そのため、上記の株式数につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想について

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 株式分割及び単元株式数の変更について

当社は、平成25年8月7日開催の取締役会において、株式分割及び単元株式数の変更について決議し、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき1.1株の割合をもって分割するとともに、単元株式数を1,000株から100株に変更しております。これに伴う平成26年3月期の配当予想及び連結業績予想については、該当項目をご覧ください。なお、詳細は平成25年8月7日に発表いたしました「株式分割、単元株式数の変更および定款の一部変更に関するお知らせ」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
5. 補足情報	10
(1) 販売実績	10
(2) 新薬パイプラインの状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内需要の回復に伴い、生産が緩やかに増加している中で、雇用情勢や個人消費も改善に転じるなど、景気の回復が緩やかに進んでおります。

一方、医療用医薬品業界におきましては、後発医薬品の使用促進などの医療費抑制策が引き続き推進されており、またOTC医薬品市場におきましては、依然として国内需要の前年割れの状況が続く中、市場競争は一層激しさを増しており、ともに厳しい状況下で推移いたしました。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間の売上高は467億73百万円（前年同四半期比16.1%増）となりました。一方、利益につきましては、営業利益59億65百万円（前年同四半期比71.3%増）、経常利益60億68百万円（前年同四半期比65.2%増）、四半期純利益45億71百万円（前年同四半期比39.5%増）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間の海外売上高比率は、13.1%（前連結会計年度12.4%）となりました。セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① 医療用医薬品事業

主力製品である潰瘍性大腸炎治療剤「アサコール®」は、海外におきましては、Tillotts Pharma AGの自販体制の強化を通じ、引き続き売上を拡大いたしました。また、国内におきましても経口メサラジン製剤でトップの医薬品とすべく市場シェアを着実に伸長させ、売上を拡大いたしました。なお、平成25年6月より販売を開始いたしました自社オリジナル新薬である機能性ディスペプシア治療剤「アコファイド®」は、アステラス製薬株式会社との共同販促により早期の市場浸透に努めているところであります。

以上の結果、当セグメントの売上高は280億円25百万円（前年同四半期比16.4%増）となりました。

② コンシューマーヘルスケア事業

主力製品である「ヘパリーゼ®群」につきましては、テレビCM等の広告宣伝活動を積極的に展開した結果、製品認知度がさらに向上し、売上を大きく拡大いたしました。なかでもコンビニエンスストア向けには、「ヘパリーゼ®W」の上位品として、平成25年10月に「ヘパリーゼ®Wハイパー」を発売し、製品ラインアップの充実を図るとともに、売上を飛躍的に拡大いたしました。「コンドロイチン群」につきましては、医薬品としての有効性、安全性、高品質を訴求し、健康食品との違いを明確にした販促活動を行った結果、堅調に推移いたしました。また、植物性便秘薬「ウィズワン®群」につきましても、着実に売上を拡大しております。

以上の結果、当セグメントの売上高は186億7百万円（前年同四半期比15.9%増）となりました。

③ その他

保険代理業・不動産賃貸収入等により、当事業の売上高は1億40百万円（前年同四半期比12.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は858億46百万円となり、前連結会計年度末対比75億99百万円の増加となりました。その内訳は流動資産が363億29百万円で、前連結会計年度末対比60億92百万円の増加、固定資産が495億16百万円で、前連結会計年度末対比15億6百万円の増加となっております。流動資産の増減の主なものは、現金及び預金の増加4億8百万円、受取手形及び売掛金の増加30億73百万円、商品及び製品等のたな卸資産の増加9億74百万円、前渡金の増加等流動資産のその他の増加16億35百万円であります。また、固定資産の増減の内訳は、有形固定資産の増加7億16百万円、無形固定資産の増加4億96百万円、投資その他の資産の増加2億93百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は433億71百万円となり、前連結会計年度末対比20億34百万円の増加となりました。その内訳は流動負債が280億9百万円で、前連結会計年度末対比31億81百万円の増加、固定負債が153億61百万円で、前連結会計年度末対比11億46百万円の減少となっております。流動負債の増減の主なものは、支払手形及び買掛金の減少5億8百万円、短期借入金の増加11億73百万円、賞与引当金の減少1億71百万円、未払金の増加等流動負債のその他の増加25億98百万円であります。また、固定負債の増減の主なものは、長期借入金の減少11億26百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は424億74百万円となり、前連結会計年度末対比55億64百万円の増加となりました。これは、四半期純利益の計上45億71百万円、前期末及び当中間期の配当の実施11億57百万円、その他有価証券評価差額金の増加8億23百万円、為替換算調整勘定の増加15億24百万円等によるものであります。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は前連結会計年度末と比べ2.6%上昇し、49.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、概ね計画通りの進捗となりました。

なお、第4四半期につきましては、「アサコール®」、「ヘパリーゼ®群」、「コンドロイチン群」等の主力製品の売上高は引き続き堅調に推移するものと見込んでおりますが、その一方で、研究開発費、広告宣伝費等が大きく増加する予定であることから、平成25年11月8日に公表いたしました通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしました。

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 60,500	百万円 6,400	百万円 6,400	百万円 4,700	円 銭 103.37
今回修正予想（B）	61,000	6,500	6,500	4,800	105.57
増減額（B－A）	500	100	100	100	—
（ご参考）前期実績 （平成25年3月期）	53,317	4,611	4,676	3,982	96.32

（1株当たり当期純利益の算定について）

平成26年3月期の連結業績予想における通期の1株当たり当期純利益の予想値につきましては、平成25年10月1日付で実施しております株式分割が平成26年3月期の開始の日に行われたと仮定して算定しております。

なお、当該株式分割を考慮しない場合の通期の1株当たり当期純利益は、116円13銭となります。

また、平成25年3月期の1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割を考慮していません。考慮した場合、1株当たり当期純利益は87円57銭となります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,367,129	7,775,914
受取手形及び売掛金	13,625,561	16,699,380
商品及び製品	3,030,860	3,672,028
仕掛品	781,165	819,546
原材料及び貯蔵品	2,730,033	3,024,817
その他	2,714,266	4,349,844
貸倒引当金	△12,142	△12,065
流動資産合計	30,236,875	36,329,466
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	6,415,707	6,998,458
土地	11,593,621	11,574,538
その他（純額）	3,211,226	3,364,541
有形固定資産合計	21,220,555	21,937,538
無形固定資産		
のれん	11,509,131	12,066,860
その他	1,112,814	1,051,883
無形固定資産合計	12,621,946	13,118,744
投資その他の資産		
投資有価証券	10,571,827	10,711,095
その他	3,646,415	3,798,801
貸倒引当金	△50,771	△49,379
投資その他の資産合計	14,167,471	14,460,517
固定資産合計	48,009,973	49,516,801
資産合計	78,246,849	85,846,267
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,308,199	2,799,329
短期借入金	15,250,508	16,423,804
未払法人税等	1,455,415	1,463,550
賞与引当金	1,287,824	1,116,386
返品調整引当金	105,777	150,157
売上割戻引当金	162,766	200,611
その他	3,257,250	5,855,779
流動負債合計	24,827,742	28,009,619
固定負債		
長期借入金	15,665,898	14,539,312
退職給付引当金	152,739	161,244
資産除去債務	73,043	73,539
その他	616,950	587,614
固定負債合計	16,508,630	15,361,710
負債合計	41,336,372	43,371,329

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,593,398	6,593,398
資本剰余金	5,414,745	5,414,745
利益剰余金	30,598,262	34,011,908
自己株式	△7,320,508	△7,333,020
株主資本合計	35,285,897	38,687,032
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	704,955	1,528,244
為替換算調整勘定	735,520	2,259,661
その他の包括利益累計額合計	1,440,475	3,787,906
少数株主持分	184,102	—
純資産合計	36,910,476	42,474,938
負債純資産合計	78,246,849	85,846,267

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	40,299,654	46,773,373
売上原価	13,514,207	13,477,776
売上総利益	26,785,447	33,295,596
返品調整引当金戻入額	112,917	105,777
返品調整引当金繰入額	130,159	150,157
差引売上総利益	26,768,205	33,251,216
販売費及び一般管理費	23,285,547	27,285,339
営業利益	3,482,658	5,965,876
営業外収益		
受取利息	6,097	11,079
受取配当金	292,848	221,417
その他	155,795	109,551
営業外収益合計	454,742	342,048
営業外費用		
支払利息	218,674	182,982
その他	45,742	56,667
営業外費用合計	264,416	239,649
経常利益	3,672,984	6,068,275
特別利益		
固定資産売却益	46	84,820
投資有価証券売却益	—	523,286
受取補償金	250,000	—
債務免除益	943,150	—
特別利益合計	1,193,197	608,107
特別損失		
固定資産除却損	491	51
投資有価証券売却損	10,476	—
固定資産解体費用	28,000	—
特別損失合計	38,968	51
税金等調整前四半期純利益	4,827,212	6,676,331
法人税等	1,534,657	2,107,909
少数株主損益調整前四半期純利益	3,292,555	4,568,422
少数株主利益又は少数株主損失(△)	14,770	△2,660
四半期純利益	3,277,785	4,571,082

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,292,555	4,568,422
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	550,418	823,288
繰延ヘッジ損益	△4,664	—
為替換算調整勘定	△54,007	1,550,247
その他の包括利益合計	491,747	2,373,536
四半期包括利益	3,784,302	6,941,958
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,771,861	6,918,331
少数株主に係る四半期包括利益	12,440	23,626

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療用 医薬品事業	コンシュー マーヘルス ケア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	24,085,070	16,054,725	40,139,795	159,859	40,299,654	—	40,299,654
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	127	127	330,112	330,240	△330,240	—
計	24,085,070	16,054,853	40,139,923	489,971	40,629,895	△330,240	40,299,654
セグメント利益	5,108,737	1,873,473	6,982,210	136,135	7,118,346	△3,635,687	3,482,658

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及び不動産業等の事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△3,635,687千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療用 医薬品事業	コンシュー マーヘルス ケア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	28,025,129	18,607,826	46,632,955	140,417	46,773,373	—	46,773,373
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	164	164	363,985	364,149	△364,149	—
計	28,025,129	18,607,990	46,633,119	504,403	47,137,522	△364,149	46,773,373
セグメント利益	6,295,714	3,465,834	9,761,549	116,825	9,878,374	△3,912,497	5,965,876

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及び不動産業等の事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△3,912,497千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	前年同四半期比 増減(△)率(%)
医療用医薬品事業	28,025,129	16.4
コンシューマーヘルスケア事業	18,607,826	15.9
報告セグメント計	46,632,955	16.2
その他	140,417	△12.2
合計	46,773,373	16.1

(注) 1. セグメント間の取引については、相殺消去しております。

2. 金額は消費税等抜きで表示しております。

(2) 新薬パイプラインの状況

I. 国内開発状況

1) 消化器系分野

(平成26年2月5日現在)

開発段階	開発番号／一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	備考
フェーズⅢ	Z-103/ ポラプレジンク	自社	味覚障害 プロマック®効能追加	亜鉛補充	導入品
フェーズⅡ	Z-206/ メサラジン	共同開発 (協和発酵キリン株式会社)	クローン病 アサコール®効能追加	pH依存型放出調整剤	自社 (Gr) 品
フェーズⅡ	Z-360	自社	膵臓癌	ガストリンCCK2 受容体拮抗作用	自社品 アジア共同治験

2) その他の分野

開発段階	開発番号／一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	備考
フェーズⅢ準備中	Z-100	自社	子宮頸癌	免疫調節作用	自社品 アジア共同治験
臨床準備中	Z-213/ Ferric carboxymaltose	自社	鉄欠乏性貧血	静注鉄剤	導入品

発売となった開発品

発売日	開発番号／一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	備考
2013年3月4日	Z-521	自社	低リン血症 ホスリボン®	リン酸補充 未承認薬開発支援対象 希少疾病医薬品	自社品
2013年6月6日	Z-338/ アコチアミド	共同開発 (アステラス製薬株式会社)	機能性ディスペプシア アコファイド®	上部消化管運動改善作用	自社品 共同販促 (アステラス製薬 株式会社)

II 海外開発状況

開発段階	開発番号／一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	備考
承認申請中 (中国)	Z-206/ メサラジン	共同開発 (Tillotts Pharma AG)	潰瘍性大腸炎 アサコール®	pH依存型放出調整剤	自社 (Gr) 品
フェーズⅢ準備中 (欧州)	Z-338/ アコチアミド	自社	機能性ディスペプシア	上部消化管運動改善作用	自社品
フェーズⅢ準備中 (アジア)	Z-100	自社	子宮頸癌	免疫調節作用	自社品
フェーズⅡ終了 (北米)	Z-338/ アコチアミド	自社	機能性ディスペプシア	上部消化管運動改善作用	自社品
フェーズⅡ準備中 (アジア)	Z-360	自社	膵臓癌	ガストリンCCK2 受容体拮抗作用	自社品

自社(Gr)品：自社グループオリジナル品